



# スピリット 常中魂

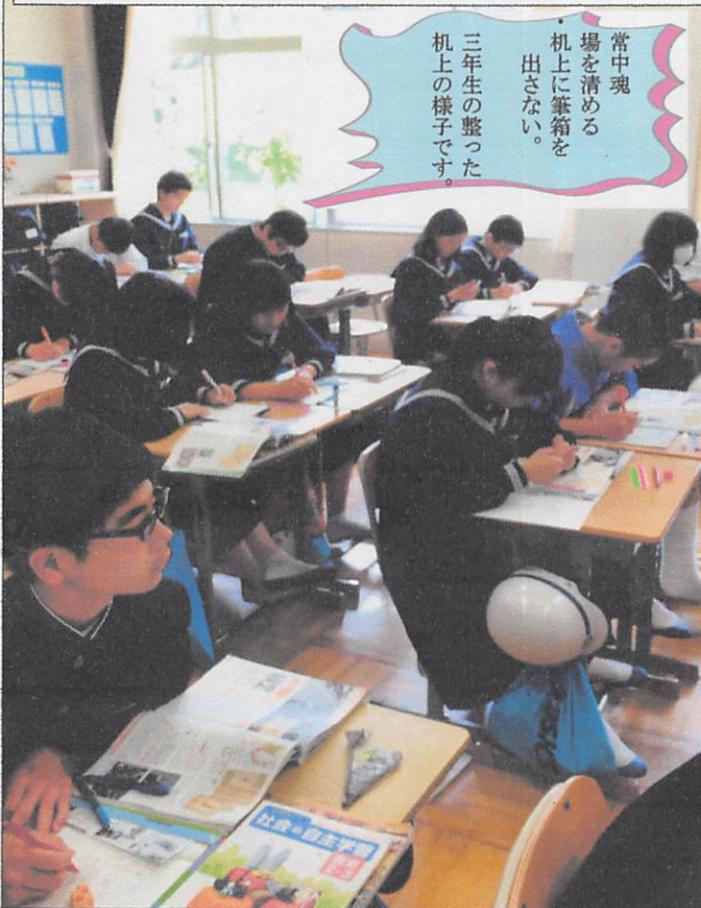
平成28年 5月16日 NO.14  
〒311-1114 水戸市塩崎町1016  
TEL029-269-2116  
FAX029-269-3160  
Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp

【ホームページで、カラー版が見られます】

## 場を清める

本校では、『場を清める』という心の在り方を奨励しています。場を清める心を持っていると、精神的にも安定し、学力も伸びると言われています。

『場を清める』象徴として、学習の時、『机上进行を整える』そのために『筆箱を机に出さない』ことに取り組んでいます。そして、このことを『基本的な生活習慣の基本中の基本』と位置付けています。



常中魂  
場を清める  
机に筆箱を  
出さない。  
三年生の整った  
机上の様子です。



整とんされたロッカー  
素晴らしいです。

気持ちが荒れたり、緩んだりしてくると、荷物が教室内に散乱してきます。

荷物を自分の机の周りに投げ出す人が出てくると、クラスは瞬間に荒れます。そうになると、学力も間違いなく、下がっていきます。

この整とんされた環境こそ、常澄中にふさわしいですね。

## 1年生の宿泊学習無事終了

1年生たちが、無事宿泊学習を終えることができました。集団で生活する経験を通して、生徒たちの人間関係・絆が深まったようです。

筑波山に登る最中に、怪我をしたり疲れてしまったりした生徒が3・4人いました。しかし、教師と生徒が一丸となって、手を引いたり、寄り添ったり、おんぶをしたりなどのサポートをして、全員無事に下山できました。

この経験を通して、1年生たちは、「自分だけよければよい」という考えでは、物事が終わったと

きに何の喜びも味わえないこと、問題や課題があったとしても、その問題を皆で協力して乗り越えたとき、深い充実感を味わうことができるということを実感したのではないかと思います。

学校での解散式の時に、小松崎遙斗実行委員長が、「自分たちの宿泊学習を指導して下さった先生方にお礼を言いたいと思います。ありがとうございました。」と述べていました。このように感謝の気持ちをもつこと、もてるということも、人として素晴らしいことだと感じました。

本日から2年生の船中泊が実施されます。また、5月30日からは、3年生の修学旅行が実施される予定です。2・3年生も、素晴らしい宿泊を伴う行事となるよう祈っています。

